2023年度「糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)」 共同研究公募要項

English follows Japanese.

【趣旨】

東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所、自然科学研究機構 生命創成探究センター、創価大学糖鎖生命システム融合研究所は、共同利用・共同研究拠点「糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点 (J-GlycoNet)」(以下「J-GlycoNet」という。)として認定されています。

動物にも植物にも微生物にも、その命を支える3つの分子の鎖があります。ゲノム(核酸)、タンパク質、糖鎖です。しかしながら糖鎖の浸透は社会的にも学術的にもゲノム、タンパク質に比べて圧倒的に浅く、他分野の研究者には糖鎖の壁を避けて通らざるを得ない状況が続きました。その糖鎖の壁に扉を開けて、多分野融合研究を推進し、新しい生命科学を拓こう、というのが本拠点のビジョンです。

つきましては、本拠点の受入教員との間で、拠点の研究リソース、ノウハウ、最先端設備を利用 した糖鎖共同研究を以下の要領で公募します。

【共同研究公募】

この度、「支援型糖鎖共同研究(探索型)」及び「支援型糖鎖共同研究(加速型)」の公募を行います。

1. 支援型糖鎖共同研究(探索型)

糖鎖が関わる幅広いテーマの研究を公募して行う共同研究(国内外を問わない)。生命科学および周辺分野を中心に多様な研究の発展に寄与する共同研究を推進します(1年以内の短期で実施する萌芽的研究)。

2. 支援型糖鎖共同研究(加速型)

支援型糖鎖共同研究(探索型)で得られた研究成果を発展させる共同研究(1年以内の短期で実施する研究)。審査により3年まで継続可能。

【応募資格】

国内外の大学並びに公的研究機関に所属する教員・研究者又はこれに相当する方(以下教員等という。)に応募資格があります。ただし、J-GlycoNet を構成する糖鎖生命コア研究所、生命創成探究センター及び糖鎖生命システム融合研究所(以下研究所等という。)に所属する教員は、受入研究者にはなれますが申請者にはなれません。また、申請者が東海国立大学機構、創価大学及び自然科学研究機構に所属しているが研究所等に所属していない教員等である場合は、同一の研究機関の研究所等に所属する教員等を受入研究者として申請することは出来ません。例えば、糖鎖生命コア研究所以外の東海国立大学機構の教員等は、糖鎖生命コア研究所所属の教員を受入研究者にできませんが、生命創成探究センターや糖鎖生命システム融合研究所の教員を受入研究者にすることは可能です。また、応募者と受入研究者が同一研究単位とみなされる場合(クロスアポイントまたは兼業等により同一研究室に所属している等)も同様に応募資格を満たさないものとします。なお、研究分担者には、大学院生・学部学生を含めることができます。参加する大学院生・学部 学生は「学生教育研究災害障害保険」等に必ず加入し、特に学部学生においては、学生の所属機関の助教以上の教員、もしくは、受入教員研究室の研究者の監督下で実験等を実施してください。

【研究期間】

採択日から2024年3月31日まで。

【申請方法】

(1) 申請にあたっては、必ず本拠点「ワンストップ相談窓口(糖鎖研究推進室(<u>https://j-glyconet.jp/consult/</u>))」または拠点研究者とあらかじめ応募資格、研究課題、内容などの

打ち合せを行い、受入研究者を決めてください。受入研究者は、本拠点における予算執行 及び研究管理などの責務を負います(相談実績の無い案件は応募資格を満たさないものと みなしますので、ご注意ください)。

- (2) 申請代表者は、1研究期間につき1研究課題を申請できます。
- (3) 申請書等の各様式は、J-GlycoNet のホームページの「共同研究」のページからダウンロードしてご使用ください。(https://j-glyconet.jp/research/)
- (4) 申請代表者は、申請書に記入し、所属機関の長の承諾を受けたうえで、J-GlycoNet のホームページ上の「共同研究公募 申請フォーム」から応募ください。
- (5) 申請書はファイル名を(ご所属・代表者名)の PDF ファイル(5 MB まで)にして提出くしてください。
 - ※ J-GlycoNet の各研究部門・所属教員・研究の概要等は、下記、J-GlycoNet 及び各研究所のホームページの研究組織をご覧ください。
 - ・東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所: https://igcore.thers.ac.jp/
 - ・自然科学研究機構 生命創成探究センターの受入研究者については、同センター研究戦略室(https://www.excells.orion.ac.jp/research-group/collaborative-research-promotion-office)へお問い合わせください。
 - ・創価大学 糖鎖生命システム融合研究所:https://www.soka.ac.jp/glycan/members/

【申請書の提出期限】

2023年2月28日 12:00 pm

【予算と採択件数】

- ・支援型糖鎖共同研究(探索型): 最大 20 万円まで(国内)、最大 30 万円(国際) まで
- ・支援型糖鎖共同研究(加速型):最大40万円まで(国内)、最大50万円(国際)まで

加速型と探索型を合わせて最大 30 件程度を採択します。加速型を探索型で採択する場合があります。なお、予算状況と審査の結果により、採択額が申請額より減額となる場合があります。「国際」は、申請者が日本国外の研究機関に所属の場合のみに限ります。

【選考及び選考の通知】

共同研究の採否及び研究経費の配分額は、委員会において決定後、4月上旬までに申請者に直接通知します。また、採択された共同利用・共同研究課題については、J-GlycoNet のホームページに掲載(共同利用・共同研究課題名、研究代表者名・職名・所属機関、受入研究者名・職名・所属機関)しますので、予めご了承願います。

【研究経費】

共同研究に必要な研究経費(消耗品費及び旅費)は、概ね下記区分の金額を限度として J-GlycoNet の受入研究者が執行します。共同研究に必要な旅費は、J-GlycoNet を構成する各機関の旅費に関する規則に基づき算出し、精算払いとします。

(1)旅費

旅費は共同研究課題を達成するため、原則 J-GlycoNet 関連施設に来所する旅行に限られます。

(2)消耗品費

共同研究申請書の共同研究課題を達成するために使用する消耗品に限られます。備品は購入できませんので、ご注意ください。

【施設等の利用】

研究所内の研究リソースや機器類などを J-GlycoNet の研究者の指示のもとで使うことができます。

【研究成果報告の提出】

共同研究の代表者は、共同研究期間終了後2週間以内に共同研究報告書を申請書の提出先に提出していただきます。なお、報告書は J-GlycoNet の成果として J-GlycoNet のホームページ等で公表します。

【論文の提出と謝辞について】

本共同研究の成果を論文として発表する場合には、支援を受けた旨につき謝辞に記載してください (別紙参照)。また、論文 PDF を「糖鎖研究推進室 (cinfo-igcore@med.nagoya-u.ac.jp)」に電子メールにて送付してください。

【知的財産権の取扱い】

知的財産権の取扱いは、原則として J-GlycoNet における各研究所の知的財産権に関する取扱基準に準じます(別紙参照)。

【安全保障輸出管理】

海外へ研究機器、試料、技術指導などの提供や、海外研究者と共同研究を実施するなどにあたり、受入研究者所属機関の安全保障輸出管理規則に基づく手続きが必要となる場合があります。

【男女共同参画の推進】

共同利用研究の立案・実施にあたりご配慮をお願いします。

【個人情報】

公募により提供された個人情報は、課題審査を目的としてのみ利用します。また、採択された課題については、広報用印刷物及びホームページ等に提案代表者氏名、所属、研究課題名等を掲載する場合がありますので、ご承知おき願います。

【問合せ先】

糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)

糖鎖研究推進室 (担当 郷・二歩)

電話番号:052-789-4015

 $E \times -\nu : cinfo-igcore@med.nagoya-u.ac.jp$

【東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所における知的財産権等の取扱いについて】

下記の東海国立大学機構の定めによって共同研究を行います。

(知的財産権の帰属)

共同研究により発生した発明等に係る知的財産権は、機構と共同研究者双方の貢献度を踏ま えて、双方が所有するものとする。ただし、共同研究に関連した機構又は共同研究者の単独に よる発明等は、それぞれの単独所有とする。

東海国立大学機構共同研究規程

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010838.htm ただし、原則、共同研究契約は締結しないものとする。

東海国立大学機構発明等取扱規程

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010844.htm

東海国立大学機構成果有体物取扱規程

 $\underline{https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010852.htm}$

東海国立大学機構著作物取扱規程

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010845.htm

【自然科学研究機構生命創成探究センターにおける知的財産権の取扱について】

自然科学研究機構知的財産ポリシー(https://www.nins.jp/site/rule/1127.html)によります。 (※特許権等の権利の帰属については別途協議するものとします。)

【自然科学研究機構生命創成探究センターにおけるその他の研究に関する取扱い】

① 放射線業務従事認定申請書の提出

本センターで放射性同位元素を使用される場合は、採択後、放射線業務従事者登録手続きが必要となります。

② 遺伝子組換え実験

本センターで遺伝子組換え実験を伴う場合は、採択後、岡崎3機関の遺伝子組換え実験安全委員会の審査を経て承認が必要となります。

③ 動物実験

本センターで動物実験を伴う場合は、採択後、自然科学研究機構動物実験委員会の審査を経て機構 長の承認が必要となります。

④ ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究

本センターで「ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究」を伴う場合、予め所属機関の倫理委員会での承認が必要です。所属機関に倫理委員会がない場合、所属機関長からの倫理上問題ない旨の確認書が必要となります。また、採択後、自然科学研究機構生命倫理審査委員会の審査を経て承認が必要となります。

加えて、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく臨床研究に該当する 研究課題については、事前に本センター内研究者にご相談ください。

⑤ ヒトゲノム・遺伝子解析研究

本センターで「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」を伴う場合は、採択後、自然科学研究機構生命倫理 審査委員会審査を経て承認が必要となります。

【その他】

1. 宿泊施設

共同利用研究者宿泊施設があり、利用できます。

なお、宿泊を希望される方は、生命創成探究センター内研究者に希望日を連絡していただければ手 続きします。

2. 育児支援について

空きがある場合に事業所内保育施設を利用できます。(利用希望日の6週間前を目安に下記までお問い合わせください。)

自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務部総務課総務係

電話 <0564>55-7122 (ダイヤルイン)

【創価大学 糖鎖生命システム融合研究所 共同研究所員】

本研究所における共同研究者(担当所員)の候補につきましては、以下のホームページよりご確認ください。共同研究を申請するにあたり、本学の共同研究者とは事前によくご相談の上、手続きを進めてください。

https://www.soka.ac.jp/glycan/members/

【創価大学 糖鎖生命システム融合研究所における共同研究の実施について】

共同研究の開始にあたり、原則として本研究所と共同研究者の所属機関と「共同研究契約」を締結して頂きます。本研究所における共同研究の取扱いについては「創価大学糖鎖生命システム融合研究所共同利用・共同研究の申請及び利用に関する内規」に準拠します。

https://www.soka.ac.jp/files/ja/20220509_172136.pdf

【創価大学 糖鎖生命システム融合研究所における知的財産権の取扱いについて】

共同研究によって生じた知的財産権は、共同研究者の所属する機関に帰属します。

但し、本研究所の知的貢献が認められる場合は、協議するものとさせて頂きます。詳細は「共同研究契約書」に基づいて取り扱われます。

【創価大学 糖鎖生命システム融合研究所における共同研究の実験に関する留意事項】

下記の実験を伴う共同研究については、事前に受入れ教員とご相談してください。

①放射線業務従事者申請書の提出

各共同研究において、本研究所でラジオアイソトープを使用される場合は、採択後、放射線業務従 事者申請書の提出が必要となります。

- ②遺伝子組換え実験、レベル2以上の微生物を利用する実験、及び指定毒素を利用する実験各共同研究において、本研究所で上記の実験を伴う場合は、採択後、創価大学遺伝子組換え実験・微生物安全委員会の審査を経て承認が必要になります。
- ③各共同研究において、本研究所で動物実験を伴う場合は、採択後、創価大学動物実験委員会の審査を経て承認が必要となります。

④ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究

各共同研究において、本研究所で「ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究」を伴う場合、予め所属機関の倫理委員会等での承認が必要です。また、採択後、創価大学 人を対象とする研究倫理委員会または創価大学生命科学倫理委員会、もしくは両委員会による審査及び承認が必要になります。共同研究申請の際、所属機関で承認された承諾書を提出して頂きます。

⑤ヒトゲノム・遺伝子解析研究

各共同研究において、本研究所で「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」を伴う場合は、予め所属機関の倫理委員会等での承認が必要な場合があります。また、採択後、創価大学 人を対象とする研究倫理委員会または創価大学生命科学倫理委員会、もしくは両委員会による審査及び承認が必 要になります。共同研究申請の際、所属機関で承認された承諾書を提出して頂くことがあります。

【各共同研究の英語表示と謝辞掲載について】

1. 各共同研究の英語表示

- 課題融合型研究

the Interdisciplinary Joint Research Program

- 支援型糖鎖共同研究(探索型)

the Assisted Joint Research Program (Exploration Type)

- 支援型糖鎖共同研究(加速型)

the Assisted Joint Research Program (Acceleration Type)

2. 謝辞掲載の依頼

共同利用・共同研究の成果を論文で発表する場合は、当該論文の謝辞(acknowledgements)の欄に、糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)の共同研究による旨を明記していただきますようお願いいたします。

※改変する場合は、「J-GlycoNet」の文字は必ず記載いただきますようお願いいたします。 (当該拠点の評価指標が、「J-GlycoNet」で支援された論文数のため。)

また、発表の際は、論文 PDF を「糖鎖研究推進室(cinfo-igcore@med.nagoya-u.ac.jp)」に電子メールにて送付してください。

<記載例>

- This work was supported by the joint research program of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- 本研究は、共同利用・共同研究拠点として文部科学大臣認定を受けた糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)における共同研究として実施された。
- This work was performed using the facilities of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- 本研究は、共同利用・共同研究拠点として文部科学大臣認定を受けた糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)の研究施設を利用して実施された。

課題融合型研究の場合

- This work was supported by the Interdisciplinary Joint Research Program of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- 本研究は、共同利用・共同研究拠点として文部科学大臣認定を受けた糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)における課題融合型研究として実施された。

支援型糖鎖共同研究 (探索型) の場合

- This work was f supported by the Assisted Joint Research Program (Exploration Type) of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- 本研究は、共同利用・共同研究拠点として文部科学大臣認定を受けた糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)における支援型糖鎖共同研究(探索型)として実施された。

支援型糖鎖共同研究(加速型)の場合

- This work was supported by the Assisted Joint Research Program (Acceleration Type) of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- 本研究は、共同利用・共同研究拠点として文部科学大臣認定を受けた糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点(J-GlycoNet)における支援型糖鎖共同研究(加速型)として実施された。

Call for Application of "J-GlycoNet Joint Research Program" in FY2023

1. Purpose

The following three institutions are accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as the **J-GlycoNet** cooperative network; that is, J-GlycoNet is one of the official Joint Usage/Research Centers of Japan:

- 1. Institute for Glyco-core Research (**iGCORE**) in Tokai National Higher Education and Research System (THERS),
- 2. The Exploratory Research Center on Life and Living Systems (**ExCELLS**) in The National Institutes of Natural Sciences (NINS), and
- 3. Glycan and Life Systems Integration Center (GaLSIC) at Soka University,

All animals, plants, and microorganisms have three molecular chains that support their lives. These biological chains are genomes (nucleic acids), proteins, and glycans. However, knowledge of glycans is socially and academically less understood compared to that of genomes or proteins, so that researchers in other fields have tended to avoid the glycosciences. The vision of J-GlycoNet is to open new avenues for glycan research through promoting multidisciplinary research and new life science.

Therefore, J-GlycoNet invites joint research proposals on glycans with host faculty members using their research resources, know-how, and state-of-the-art facilities within the J-GlycoNet cooperative network.

2. Proposal Categories

There are two categories for proposals:

- **A.** <u>Assisted Joint Research Program (Exploration Type)</u>: Both domestic and international joint research on a wide range of themes involving glycans. This Exploration Type promotes explorative research that contributes to the promotion of diverse research centered on the life sciences and related fields. Funding is provided for up to one year.
- **B.** <u>Assisted Joint Research Program (Acceleration Type)</u>: Joint research that expands on the research results obtained in the Exploratory Type. Funding is provided for up to one year and can be renewed for up to three years by successfully undergoing an annual review process.

3. Eligibility

Faculty members, researchers, or equivalent personnel (hereinafter referred to as "faculty members/researchers") affiliated with universities and public research institutions in any country are eligible to apply. However, a faculty member belonging to iGCORE, ExCELLS, or GaLSIC (hereinafter referred to as "J-GlycoNet Institutions"), which constitute J-GlycoNet, must be specified as a host researcher, and cannot be an applicant. An applicant who is a faculty member/researcher of THERS, NINS, or Soka University but does not belong to any J-GlycoNet Institution cannot apply with a host researcher who is in the same institution. For example, a faculty member of THERS who does not belong to iGCORE cannot choose an iGCORE researcher as a host researcher, but he/she can choose a host researcher in ExCELLS or GaLSIC. In addition, if an applicant and a host researcher are in the same research unit (even through cross-appointment or dual appointment), he/she is not eligible to apply. Note that graduate and undergraduate students may be included as research assistants. All participating graduate and undergraduate students must be covered by "Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research (Gakkensai)". Undergraduate students must conduct experiments under the supervision of their faculty member who is assistant professor or above, or the host researcher in J-GlycoNet.

4. Duration of joint research

From the funded start date to March 31, 2024.

5. How to apply

1) Before applying, please contact either the "One-Stop Consultation Service (https://j-glyconet.jp/consult/)" or a researcher in J-GlycoNet regarding eligibility, research topic, and selection of the host researcher, etc. The host researcher is responsible for budget execution and research management at their J-GlycoNet Institution. (Please note that a research proposal without prior consultation may be deemed ineligible for funding.)

2) The applicant may apply for only one proposal for each call.

3) Please download the application form from the J-GlycoNet homepage at https://j-glyconet.jp/research/.

4) The applicant must obtain the approval of the head of his/her institution and submit their completed application via the J-GlycoNet homepage at https://j-glyconet.jp/research/application/.

- 5) Note that the application form must be submitted as a PDF file (up to 5 MB) with the file name indicating the names of the institution and the applicant, delimited by underbars. For example, My_University_Firstname_Lastname.pdf.
 - * For information on J-GlycoNet-affiliated researchers and their fields of study, please visit each institution's web site:

- iGCORE: https://igcore.thers.ac.jp/en/

- ExCELLS: Please ask the administrative office at

https://www.excells.orion.ac.jp/en/research-group/collaborative-research-

promotion-office

- GaLSIC: https://www.soka.ac.jp/en/glycan/members/

6. Submission deadline for application

February 28, 2023, 12:00 pm (Japan Standard Time)

7. Budget and number of proposals to be selected

Assisted Joint Research Program (Exploration Type):

Up to 300,000 JPY (for international)
Up to 200,000 JPY (within Japan)
Up to 500,000 JPY (for international)
Up to 400,000 JPY (within Japan)

At most 30 proposals will be funded in total across both the Acceleration Type and Exploration Type applications. There are cases where the Acceleration Type may be selected as an Exploration Type proposal. Please note that the amount of funding may be reduced from the amount applied for depending on budget availability and the results of the review process. "international": an applicant must belong to an institution in a country other than Japan.

8. Review procedure

The final selection of funded projects and their respective budgets will be determined through a document review process by the J-GlycoNet review committee. The applicant will be directly notified by early April. Information on the joint research proposals funded, i.e., titles of the joint research projects, applicants' names, positions, and affiliations, and host researchers' names, positions, and affiliations, will be posted on the J-GlycoNet website.

9. Research Expenses

Research expenses for each joint research project will be executed by the J-GlycoNet host researcher within the limits of the following two categories.

- Travel Expenses: In principle, travel expenses are limited to travel to the "J-GlycoNet institution" related facilities to accomplish the joint research project. Travel expenses will be calculated and reimbursed in accordance with the rules on travel expenses of the respective J-GlycoNet Institution.
- 2) Consumable Supplies: Consumable Supplies are limited to those used to accomplish the joint research tasks specified in the application and items related to commissioned experiments (limited to shipping costs, etc.). Please note that equipment cannot be purchased.

10. Use of Facilities

The use of the research resources, equipment, etc. is permitted under the direction of the J-GlycoNet host researcher.

11. Report of research results

The applicant is required to submit a report of the research results within two weeks (by April 15) after the end of research period (March 31st). The report will be posted on online, such as on the J-GlycoNet website.

12. Acknowledgements and publications

The performance of J-GlycoNet is evaluated through the number and quality of publications that are supported by the J-GlycoNet Joint Research Program. Therefore, it is requested that research papers reporting on results produced from J-GlycoNet joint research clearly accredit this joint research program in the acknowledgements as shown below.

In addition, please send a PDF file of the published paper to cinfo-igcore@med.nagoya-u.ac.jp.

Examples:

- This work was supported by the joint research program of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.
- This work was performed using the facilities of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.

For the Assisted Joint Research Program (Exploration Type):

 This work was supported by the Assisted Joint Research Program (Exploration Type) of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.

For the Assisted Joint Research Program (Acceleration Type):

- This work was supported by the Assisted Joint Research Program (Acceleration Type) of the J-GlycoNet cooperative network, which is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, MEXT, Japan, as a Joint Usage/Research Center.

Note: Please ensure that the term "J-GlycoNet" is included if you use a modified version of these statements.

13. Intellectual Property Rights

In principle, the handling of intellectual property rights shall conform to the handling standards for intellectual property rights of the respective J-GlycoNet Institution involved in the research project (see appendix).

14. Security Export Control

When providing research equipment, samples, technical guidance, etc. overseas, or conducting joint research with overseas researchers, the application may be required to follow the procedures under the security export control regulations of the host researcher's institution.

15. Gender Equality

Please take gender equality into consideration when planning and conducting joint research.

16. Personal Information

Personal information provided through the call for proposals will be used only for the purpose of reviewing proposals. Please be aware that information of proposals funded, such as the name of the applicant, affiliation, title of research project, etc., may be published in publicity materials and on the J-GlycoNet website.

16. Contact Information

For inquiries, please contact the Office of Glycoscience Research Promotion, J-GlycoNet (Contact: Drs. Go and Nibu). E-mail: cinfo-igcore@med.nagoya-u.ac.ip

Appendix

<u>iGCORE</u>, THERS

[Guidelines for handling of intellectual property in iGCORE, THERS]

Joint research will be conducted in iGCORE in accordance with the following stipulations of Tokai National Higher Education and Research System (THERS).

Intellectual property rights for inventions, etc. generated through collaboration shall be owned by both THERS and the collaborators' organization, based on the level of contribution of both parties. However, inventions, etc. solely by either THERS or the collaborators through collaboration shall be owned solely by each of them.

https://education.joureikun.jp/thers ac/act/frame/frame110010844.htm (available only in Japanese) https://education.joureikun.jp/thers ac/act/frame/frame110010852.htm (available only in Japanese) https://education.joureikun.jp/thers ac/act/frame/frame110010845.htm (available only in Japanese)

ExCELLS

[Guidelines for handling of intellectual property rights at ExCELLS]

Intellectual property rights will be handled pursuant to the NINS Intellectual Property Policy (https://www.nins.jp/site/rule/1127.html).

(Attribution of rights such as patent rights shall be discussed separately.)

[Guidelines for joint research projects at ExCELLS]

1. Certificate application for individuals working with radiation

When the project accepted involves an experiment using a radioisotope at ExCELLS, all the persons who work under a radioactive condition are strictly required to be registered at ExCELLS.

2. Gene recombination experiments

When the project accepted involves an experiment using gene recombination or gene editing at ExCELLS, the experiment plan should be reviewed and approved beforehand by the Gene Recombinant Experiments Safety Committee of the Three Okazaki Institutes before staring.

3. Animal experiments

When the project accepted involves an animal experiment at ExCELLS, the experiment plan should be reviewed and approved beforehand by the NINS Animal Experimentation Committee before staring.

4. Any projects involving human subjects or specimens obtained from human bodies

When the project you are planning to submit involves human subjects or specimens obtained from human bodies or related fields, it should be approved by the ethics committee of your institution before submission. After approval by ExCELLS, it should be next approved by the Ethics Committee for Human Research of National Institutes of Natural Sciences before starting.

When a project is classified as "clinical research" by the Ethical Guidelines for Medical and Health Research Involving Human Subjects issued by the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan, please consult with an ExCELLS researcher beforehand.

5. Human genome or gene analysis research

When the project accepted involves an experiment on human genome/gene analysis at ExCELLS, the experiment plan should be reviewed and approved by the Ethics Committee for Human Research of National Institutes of Natural Sciences before staring.

[Others]

1. Accommodations

We have accommodations for use by researchers who participate in joint research. Researchers who want to use the lodging facilities shall contact an ExCELLS researcher.

2. Childcare support

Depending on availability, researchers who participate in ExCELLS joint research projects can use our onsite childcare facility. Researchers requiring childcare s contact the receptionist (details below) to make a booking at least 6 weeks in advance.

[Contact for childcare booking] NINS Okazaki Administration Center, General Affairs Section TEL: +81-564-55-7122

Soka University

[Soka University Glycan and Life System Integration Center (GaLSIC) Research Collaborator] Please refer to the following homepage for information on potential joint researchers (research collaborator) at the Institute. Before applying for a joint research project, please consult thoroughly with the Institute's collaborators before proceeding with the application procedure. https://www.soka.ac.jp/en/glycan/members/

[Guidelines for conducting joint research project at GaLSIC]

In principle, a "Joint Research Contract" must be executed between the Institute and the institution to which the collaborator belongs before the joint research begins. The handling of joint research at the Institute is in accordance with the "Regulations Concerning Application and Use of Joint Usage and Research Collaboration of GalSIC, Soka University".

https://www.soka.ac.jp/files/ja/20220509 172136.pdf (Available only in Japanese)

[Guidelines for handling of intellectual property rights at GaLSIC]

Intellectual property resulting from the joint research belongs to the institution to which the co-researcher belongs. However, if GaLSIC is recognized to have an equivalent intellectual contribution, this shall be discussed with the Institute. Details is handled in accordance to the "Joint Research Contract".

[Guidelines for conducting joint research experiments at GaLSIC]

When the accepted project involves an experiment related to any of the following, please consult with the host researcher beforehand.

- ① Submission of application form for Radiation Workers & RI Implementation Plan If the institute's radioisotope facility is to be used for joint research, the registration procedure for radiation workers must be completed.
- ② Recombinant DNA experiments, experiments using biosafety level 2 or higher microorganisms, and experiments using designated toxins
 If such experiments are involved in the joint research, approval by the ethics committee of Soka University is required.
- ③ Animal Experiment

In each joint research, if animal experiments are involved at this institute, approval by the ethics committee of Soka University is required.

- ④ Research on humans and specimens obtained from human samples If joint research involves "research on humans and specimens obtained from humans" at this institute, approval by the ethics committee of the institution to which the researcher belongs is required in advance. In addition, examination and approval by the Soka University Institutional Review Board for Human Research, the Soka University Life Science Ethics Committee, or both committees may be required. You will also be required to submit a written consent approved by your institution when applying for joint research.
- (5) Human Genome / Gene Analysis Research

If joint research involves "human genome / gene analysis research" at this institute, approval by the ethics committee of the institution to which the researcher belongs may be required in advance. In addition, examination and approval by the Soka University Institutional Review Board for Human Research, the Soka University Life Science Ethics Committee, or both committees will be required. You may be asked to submit a written consent approved by your institution when applying for joint research.